

ここが変だよ!!

「市民センターあり方検討」 に関する論点説明会

～ 越市政による検討内容 及び 意見交換会の論点を明らかにする～

大津市議会議員 藤井哲也

市議会と大津市自治連合会の 現時点での基本的な考え方

市議会

すべての支所に職員を配置することを
継続する ※2018.3 公共施設対策特別委員長報告

市自治
連合会

すべての支所機能を継続する
(全支所存続) ※2018.9定例会

ここが**変**だよ！ 行政の検討内容

- ① 支所統廃合ありきの資料づくりと説明内容
- ② 支所統廃合に誘導する参加者アンケートのづくり
- ③ 「住民自治の確立」につながる根拠のなさ
- ④ 本当に、コストカットにつながるのか？
- ⑤ 行政サービス低下・地域防災力低下の懸念
に対する説得力不足

ここが変だよ!!

【行政手続きの取扱い件数の推移】

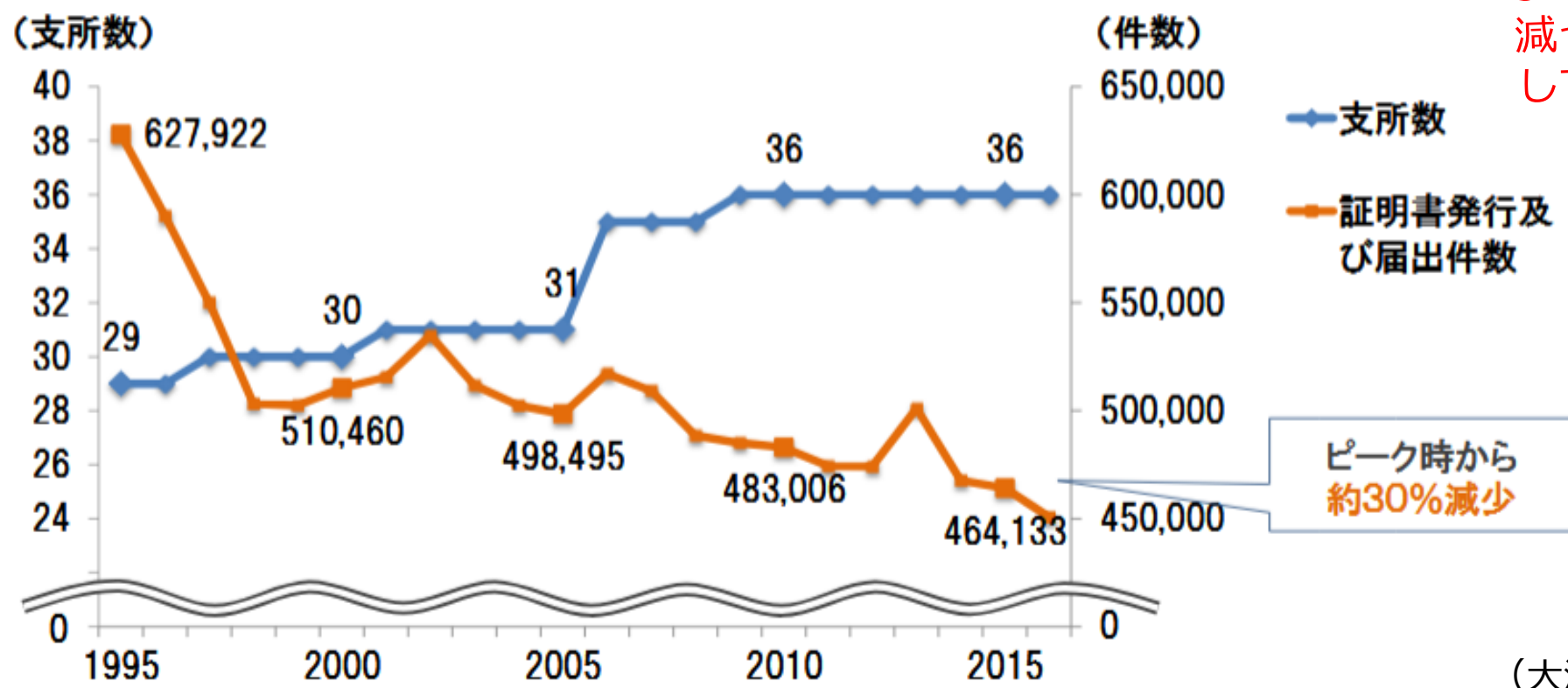
① 支所統廃合ありきの資料づくりと説明内容

市の証明書発行及び届出件数



窓口取扱件数は減少傾向

1995年と比較して、30%も事務量が減っているといわれていますが・・・

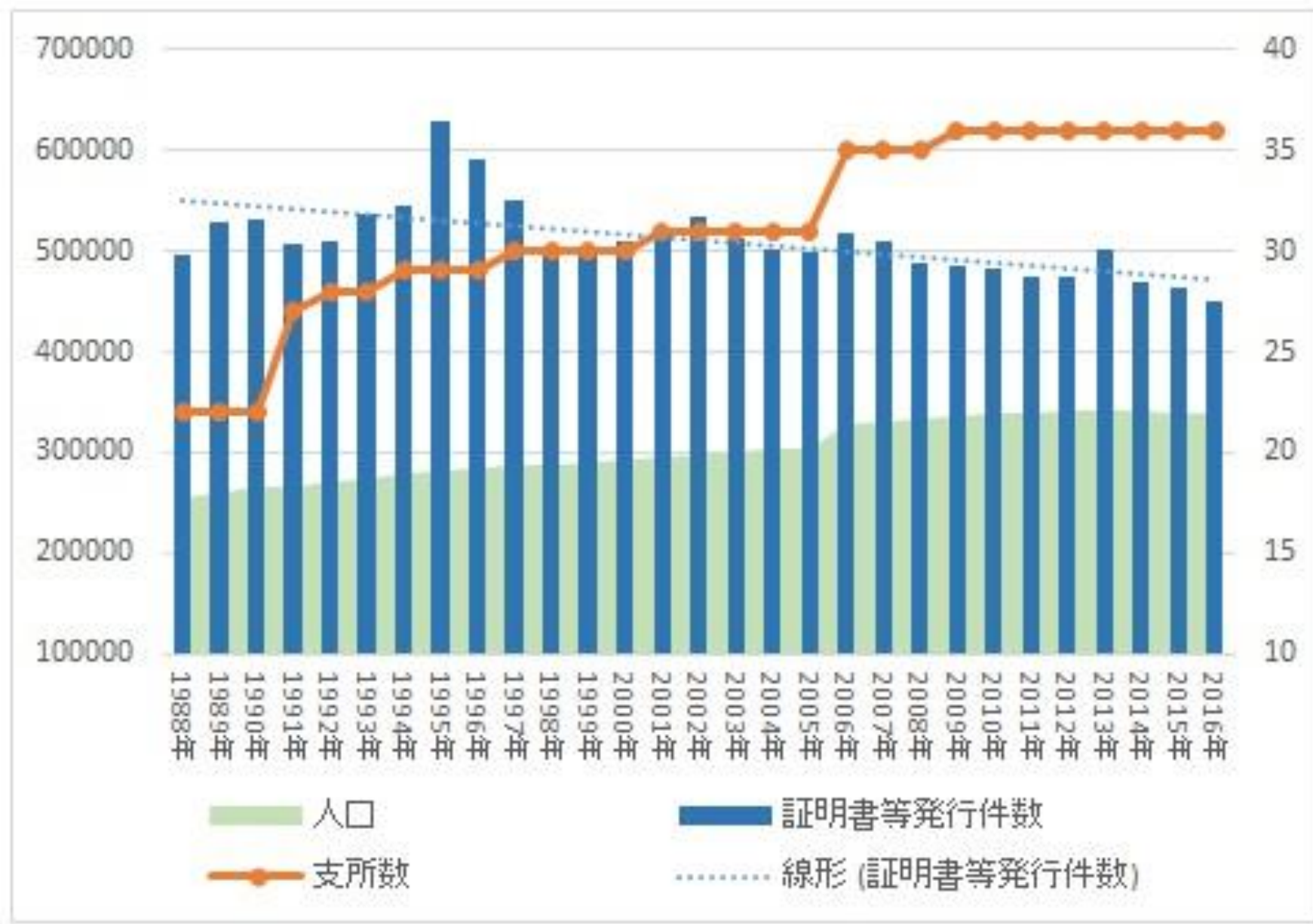


(大津市役所作成の資料)

ここが**変**だよ!!

【行政手続きの取扱い件数の推移】

① 支所統廃合ありきの資料づくりと説明内容



1994年以前の統計データも含めてみると、1995年の数値は特殊要因であることが考えられる。

また、件数は支所だけではなくて本庁分も合算した値となっている。

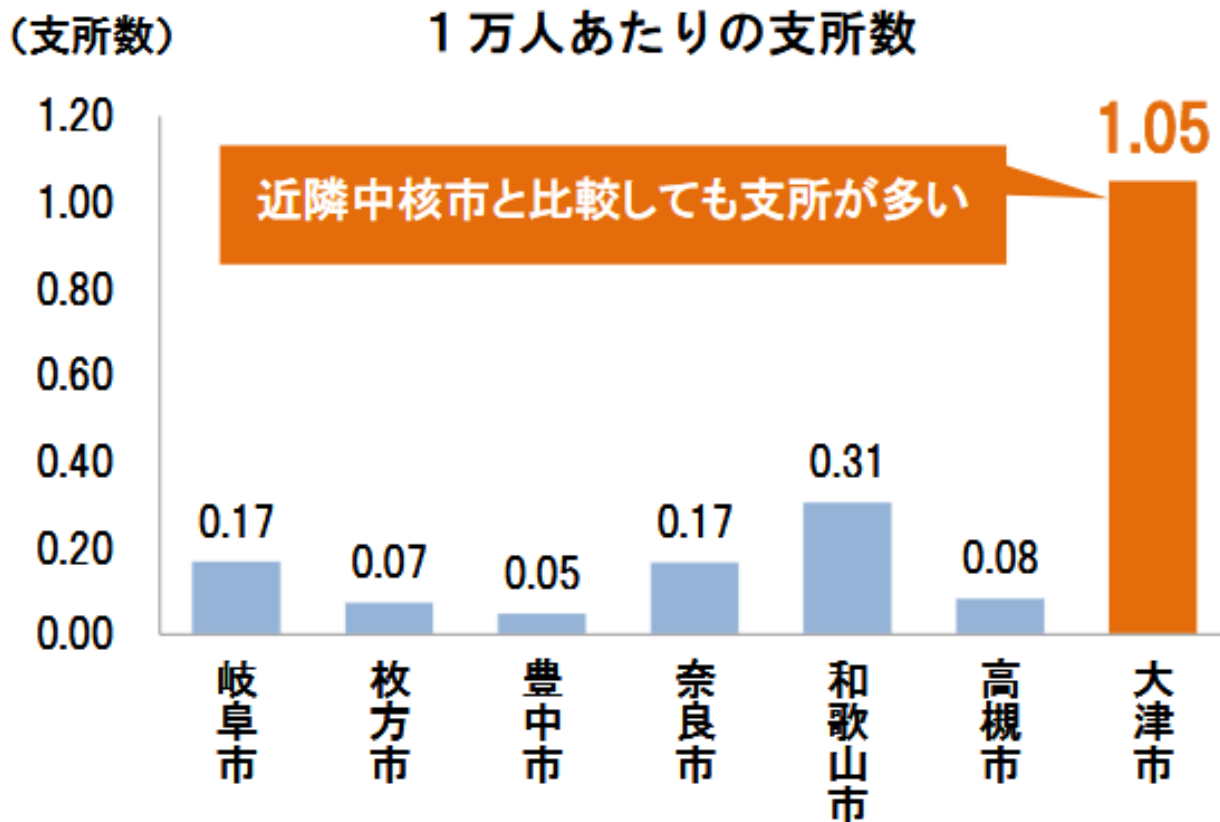
(統計データをもとに 藤井が独自作成)

ここが**変**だよ!!

【他自治体との支所数の比較】

① 支所統廃合ありきの資料づくりと説明内容

近隣中核市の支所設置状況



※本市の支所と同じ業務(証明書発行、届出受付、公金収納、行政相談)を行っている支所を集計

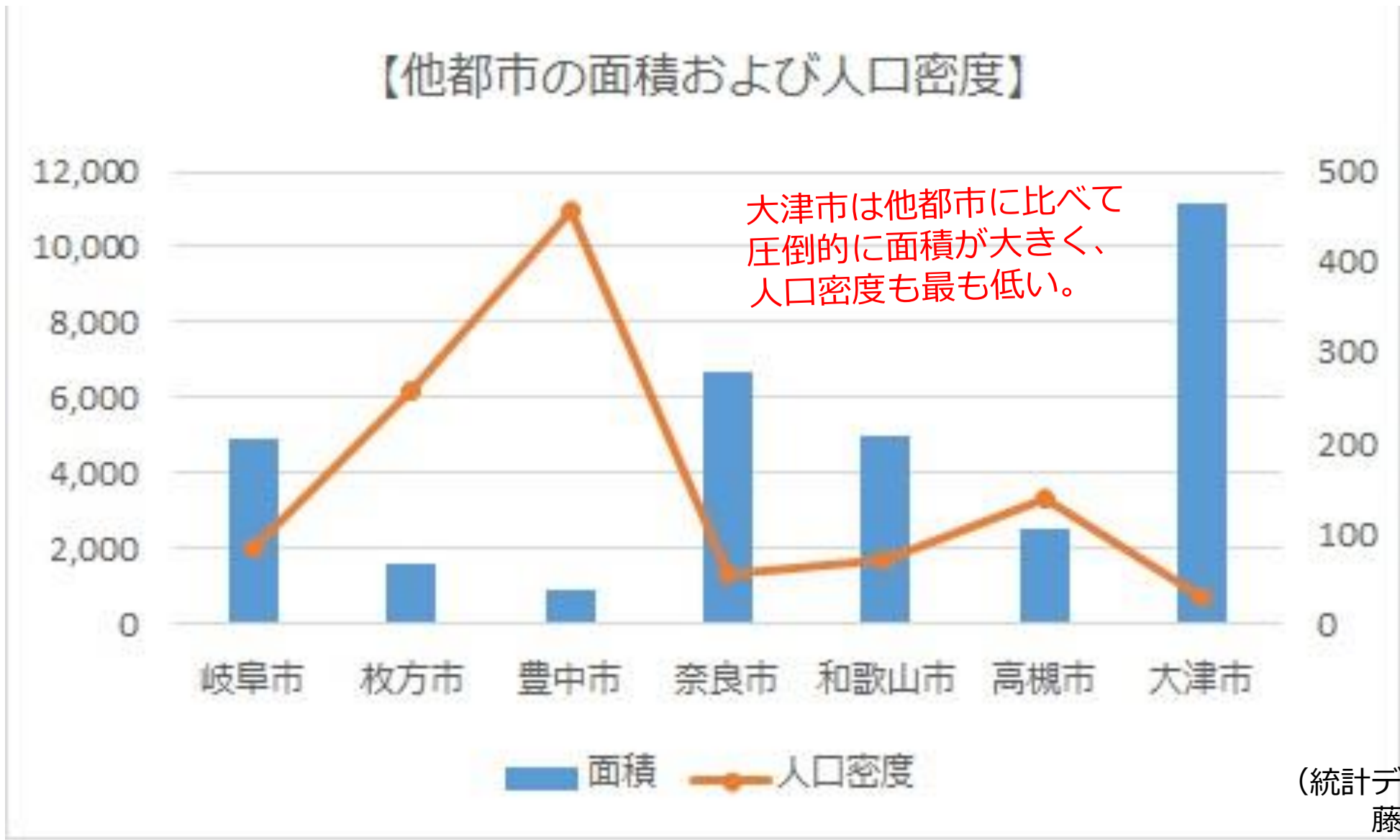
(大津市役所作成の資料)

ここが変だよ!!

【他自治体との支所数の比較】

① 支所統廃合ありきの資料づくりと説明内容

【他都市の面積および人口密度】



大津市は他都市に比べて圧倒的に面積が大きく、人口密度も最も低い。

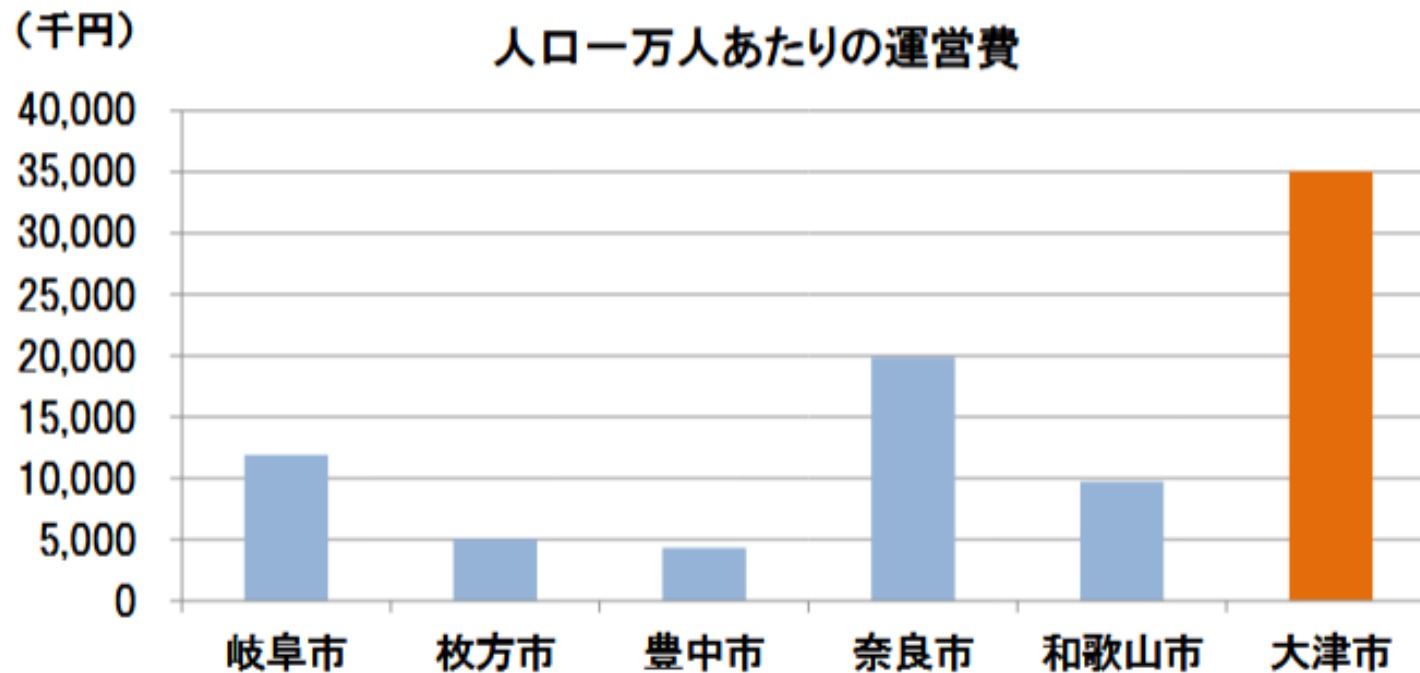
(統計データをもとに藤井が独自作成)

ここが**変**だよ!!

【支所運営コストの比較】

① 支所統廃合ありきの資料づくりと説明内容

近隣中核市の支所運営コスト



なぜか、大津市の支所と同じ業務（証明書発行、届出受付、公金収納、行政相談）を行っている施設のみをカウントしている。

地域によっては、公金収納や届出受付機能がない「出張所」や「連絡所」を置いている自治体もあるのだが・・・。

※本市の支所と同じ業務（証明書発行、届出受付、公金収納、行政相談）を行っている支所を集計（対象の支所と対象外の支所の決算科目が同一の場合は、按分して算出）

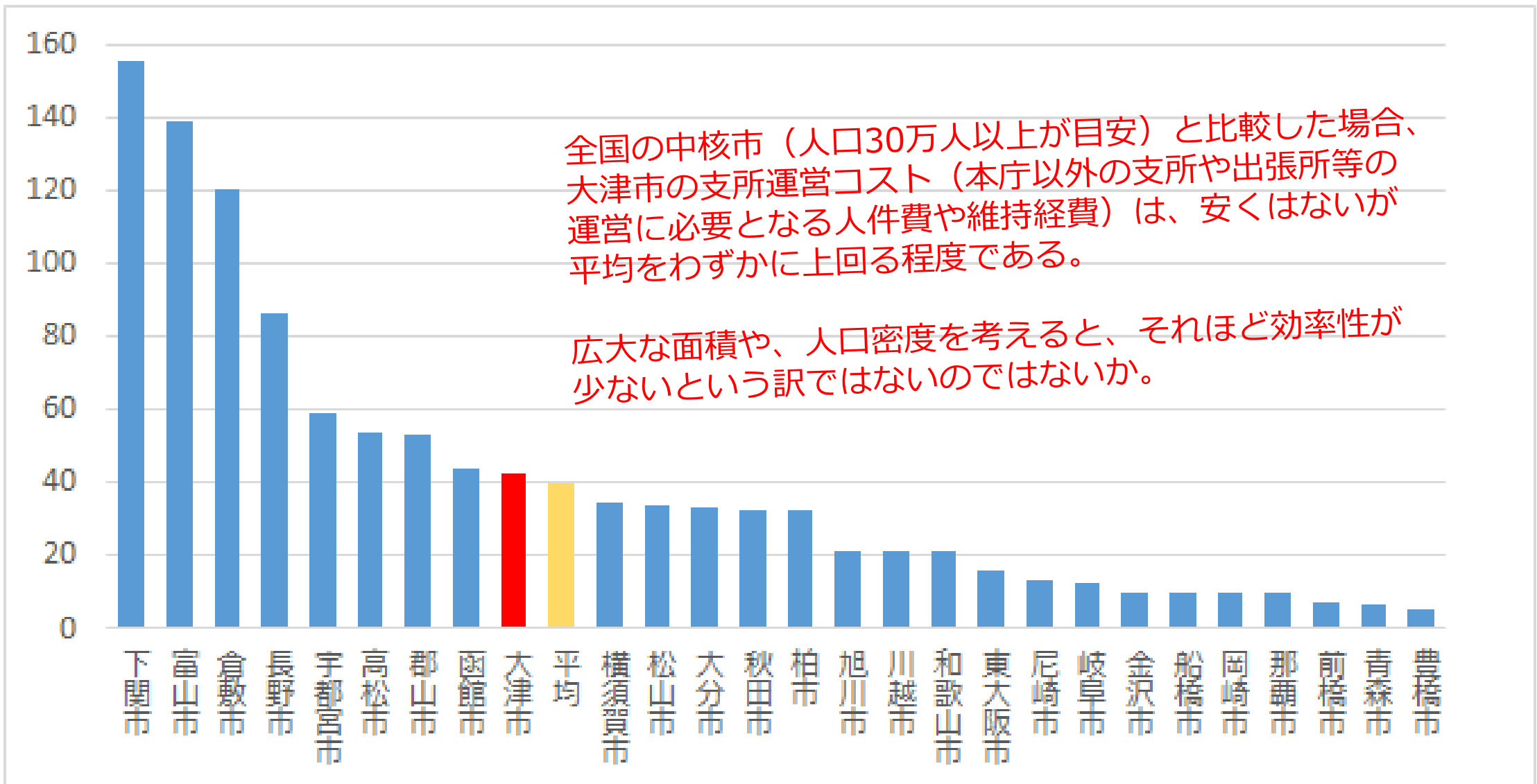
※運営費は平成28年度決算額をベースに算出

（大津市役所作成の資料）

ここが**変**だよ！！

【支所運営コストの比較】

① 支所統廃合ありきの資料づくりと説明内容



全国の中核市（人口30万人以上が目安）と比較した場合、大津市の支所運営コスト（本庁以外の支所や出張所等の運営に必要となる人件費や維持経費）は、安くはないが平均をわずかに上回る程度である。

広大な面積や、人口密度を考えると、それほど効率性が少ないという訳ではないのではないか。

(統計データをもとに 藤井が独自作成)

ここが**変**だよ!!

【コミュニティセンターについて】

① 支所統廃合ありきの資料づくりと説明内容

コミュニティセンターを活用した まちづくり活動例



コミュニティセンター

支所



これら全て、
現在の「公民館」で
実施可能である。

(大津市役所作成の資料)

ここが**変**だよ!!

【コミュニティセンターについて】

① 支所統廃合ありきの資料づくりと説明内容

コミュニティセンター化について



コミュニティセンター

支所

現在の「公民館」であってもしっかりまちづくり活動を行う拠点となっている。

地域の考えに沿って、より自由に使える施設へ

- 利用ルールは**地域で決定**
 - ・開館時間の自由化
 - ・利用者の拡大
 - ・営利目的を認めるなど利用目的の柔軟化 など
- 従来の生涯学習活動やサークル活動に加え、**まちづくり活動**などを行う拠点

(大津市役所作成の資料)

ここが**変**だよ!!

2 支所統廃合に誘導する参加者アンケートのつくり

意見提出シート

| | | | | |
|------|---|-----|----------------|-------|
| 事業番号 | 4 | 事業名 | 市民センターのあり方について | 評価員氏名 |
|------|---|-----|----------------|-------|

(1)市民センター機能等のあり方について、あなたのお考えに合うものを選んで☑をお願いします。
 ・見直しが必要(複数回答)
支所の集約化をすべき
公民館のコミュニティセンター化をすべき
現行のままでよい

(2)市民センター機能等のあり方について、ご意見やご提案などをご自由にお書きください。

(3)市民センターの利用状況についてお聞かせください。

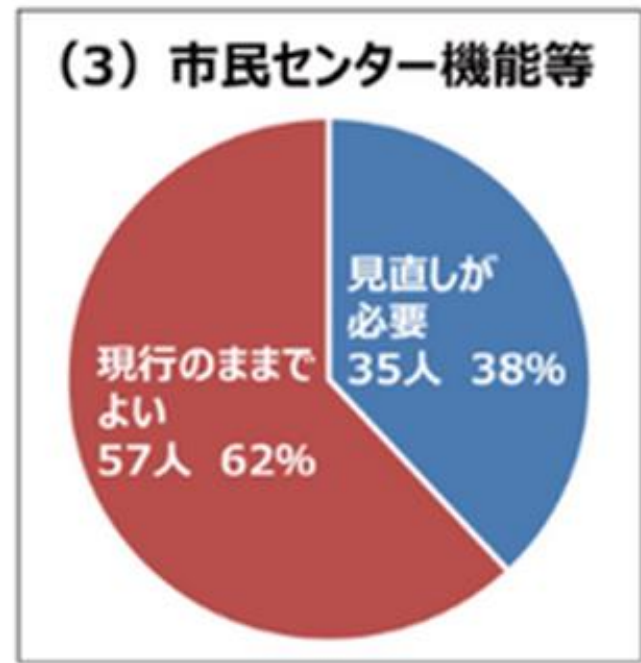
①市民センターの利用頻度について一番近い回数に☑をお願いします。

| | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ほぼ毎日 | <input type="checkbox"/> 週1~2回 | <input type="checkbox"/> 月1~2回 |
| <input type="checkbox"/> 年1回程度 | <input type="checkbox"/> 年1回未満 | <input type="checkbox"/> 利用なし |

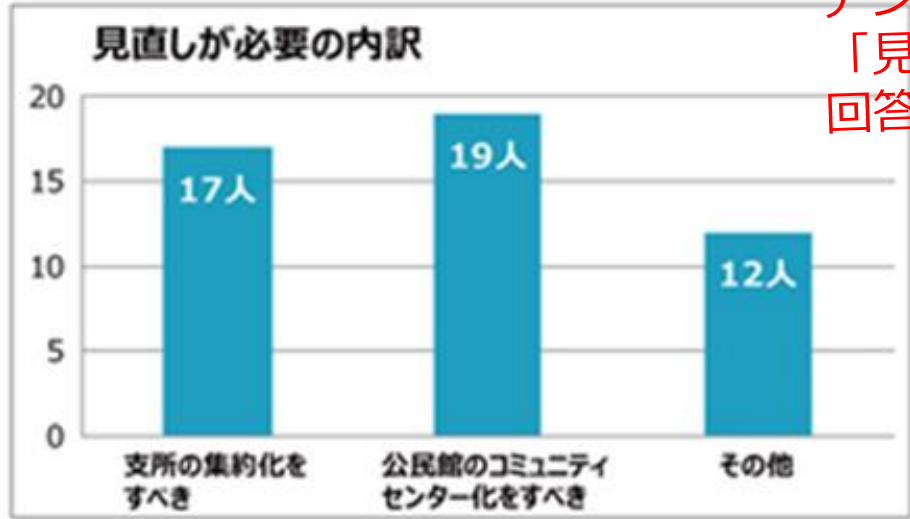
②市民センターの主な利用目的について当てはまるもの全てに☑をお願いします。

- 住民票当の証明書の交付や各種申請書の提出
- 保険・福祉等の申請
- 税金等の支払い
- 各種行政手続きについての相談
- サークル活動や公民館講座への参加
- 自治連合会や各種団体の活動
- 地域の催しの開催・参加
- 防災活動

アンケートの選択肢には、「現行のまま」又は「支所集約化」、「コミュニティセンター化」しか選択肢がない。



結果的に、アンケート集約では、「見直しが必要」という回答が多めになっている。



(大津市役所作成の資料)

ここが**変**だよ!!

② 支所統廃合に誘導する参加者アンケートのつくり

| | 事業名 | 所管課 | アンケート結果 | | |
|---|----------------|-------------|-----------|---------------------|----------|
| | | | 見直しが必要 | | 現行のままでよい |
| | | | 支所を集約化すべき | 公民館のコミュニティセンター化をすべき | |
| 4 | 市民センターのあり方について | 市民センター改革推進室 | 5 (単独選択) | 2 単独選択) | 3 |
| | | | 21 (両方選択) | | |

自由記述欄を読むと、単純に支所集約すべきと考えている人は少ない。

※右の結果のほかに、「意見なし」という方が1名おられました。

(上：大津市役所作成の資料)
(下：藤井が独自分析の上、集計)



市民センターのあり方

| | |
|--------------|----|
| 現行のまま | 4 |
| 見直し (条件あり) | 10 |
| 見直し(将来的には) | 3 |
| 見直し (条件特になし) | 13 |
| 判断できない/意見なし | 2 |

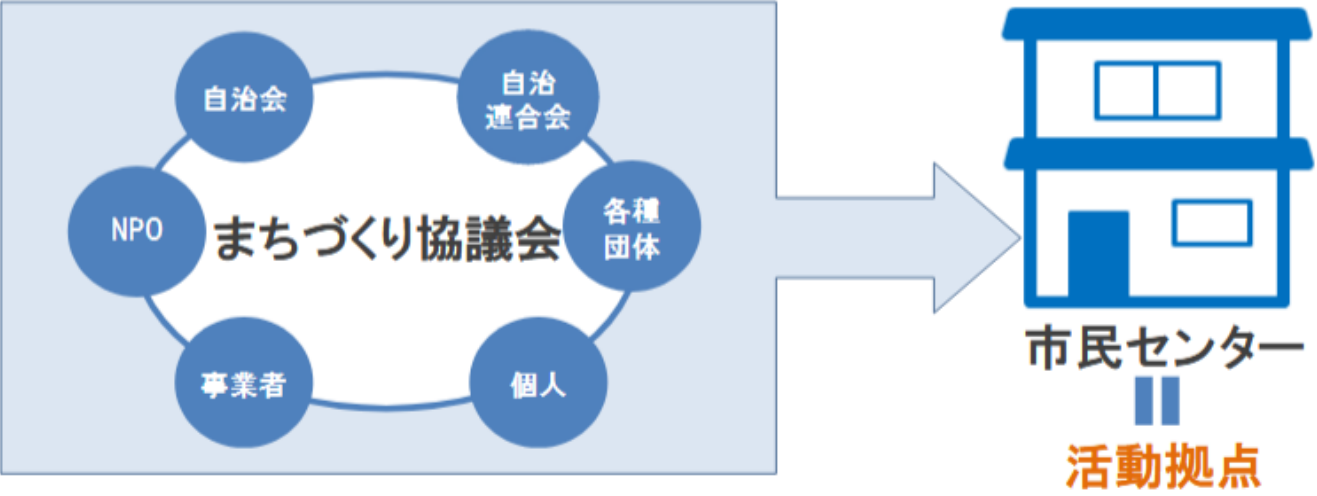
コミュニティセンターのあり方

| | |
|--------------|----|
| 現行のまま | 4 |
| 見直し (条件あり) | 4 |
| 見直し (将来的には) | 1 |
| 見直し (条件特になし) | 21 |
| 判断できない/意見なし | 2 |

ここが**変**だよ！！

3 「住民自治の確立」につながる根拠のなさ

住民自治の確立



地域課題の解決や住み良いまちづくりを行うため、市民センターを**地域の活動拠点**に

住民自治の確立

公民館はコミュニティセンター化

引き続き**生涯学習の場**として、現在のサークル活動などに利用いただけます。また、まちづくり協議会などの新たな地域自治組織が運営することにより、柔軟に利用できるまちづくりの拠点として、**より幅広い活動・交流の場**になります。

なぜ、支所統廃合や、公民館のコミュニティセンター化が「地域自治の確立」につながるのかが不明確である。

越市政にとって都合の良い、希望的観測でしか述べられていない。

(大津市役所作成の資料)

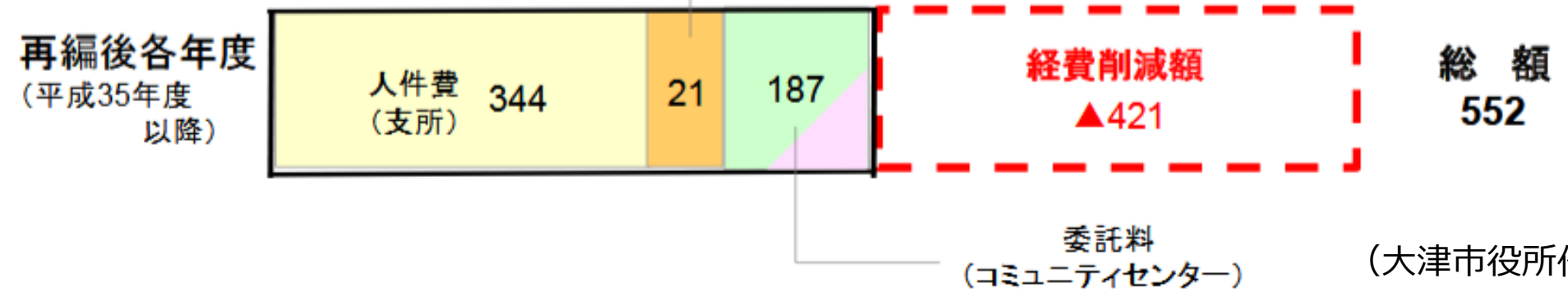
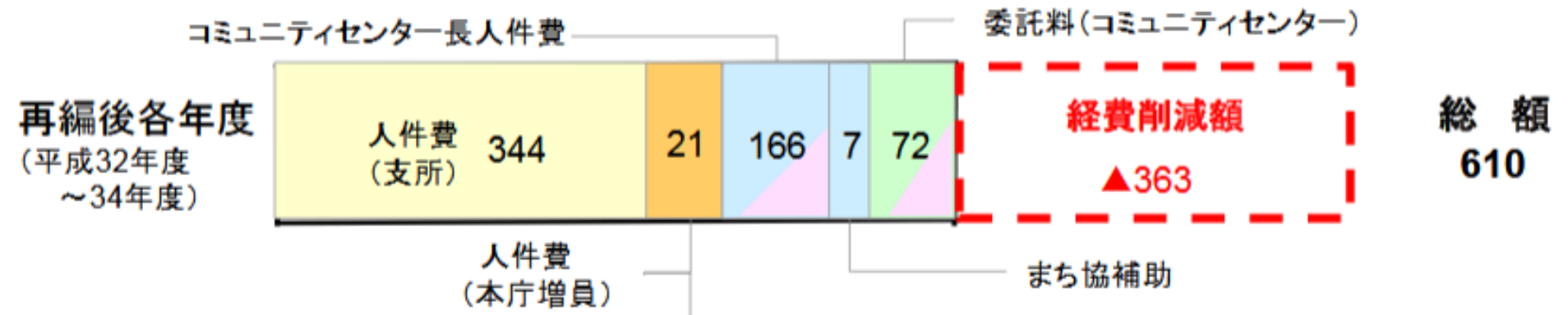
ここが**変**だよ!!

コストシミュレーション

④ 本当に、コストカットにつながるのか？

支所機能 防災機能 地域自治機能 公民館機能

【単位：百万円】



(大津市役所作成の資料)

ここが **変** だよ!!

④ 本当に、コストカットにつながるのか？

| | 人口(H30.4) | まちづくりセンター 指定管理料 | まちづくり協議会 運営交付金 |
|---------------|-----------|--------------------|-------------------|
| Sまちづくり協議会 | 13,367 | 17,470,000 | 2,576,560 |
| SMまちづくり協議会 | 6,285 | 17,920,000 | 2,576,560 |
| Kひと・まちいきいき協議会 | 10,957 | 17,546,000 | 2,576,560 |
| Oまちづくり協議会 | 11,509 | 19,172,000 | 2,576,560 |
| SKまちづくり協議会 | 9,624 | 22,230,000 | 2,576,560 |
| Y未来のまち協議会 | 9,848 | 17,440,000 | 2,576,560 |
| OKまちづくり協議会 | 9,181 | 17,165,000 | 2,576,560 |
| ONまちづくり協議会 | 8,548 | 18,568,000 | 2,576,560 |
| Tまちづくり協議会 | 11,846 | 17,359,000 | 2,576,560 |
| Mまちづくり協議会 | 7,917 | 17,881,000 | 2,576,560 |
| YDまちづくり協議会 | 7,879 | 17,352,000 | 2,576,560 |
| KNまちづくり協議会 | 10,869 | 18,065,000 | 2,576,560 |
| KHまちづくり協議会 | 10,448 | 17,363,000 | 2,576,560 |
| 人と地域が輝くT協議会 | 4,899 | 17,619,000 | 2,576,560 |
| 学区平均 | 9,513 | 18,082,143 | 2,576,560 |

先進事例としている
草津市では
1 施設あたり
2 千万円程度の
経費を支出している。

大津市は5百万円程度
で計算か？あまりに
少なすぎるのでは。

指定管理料 +
まち協運営交付金

20,658,703

(統計データをもとに
藤井が独自作成)

ここが**変**だよ！！

④ 本当に、コストカットにつながるのか？

【支所統廃合後の経費シミュレーション】



草津市の事例を参考に大津市の支所統廃合後の必要経費を算出すると現在よりも多くの経費が必要となる。

- 人件費(支所)
- 人件費(公民館)
- 委託料
- 人件費(本庁増員)
- まち協運営交付金

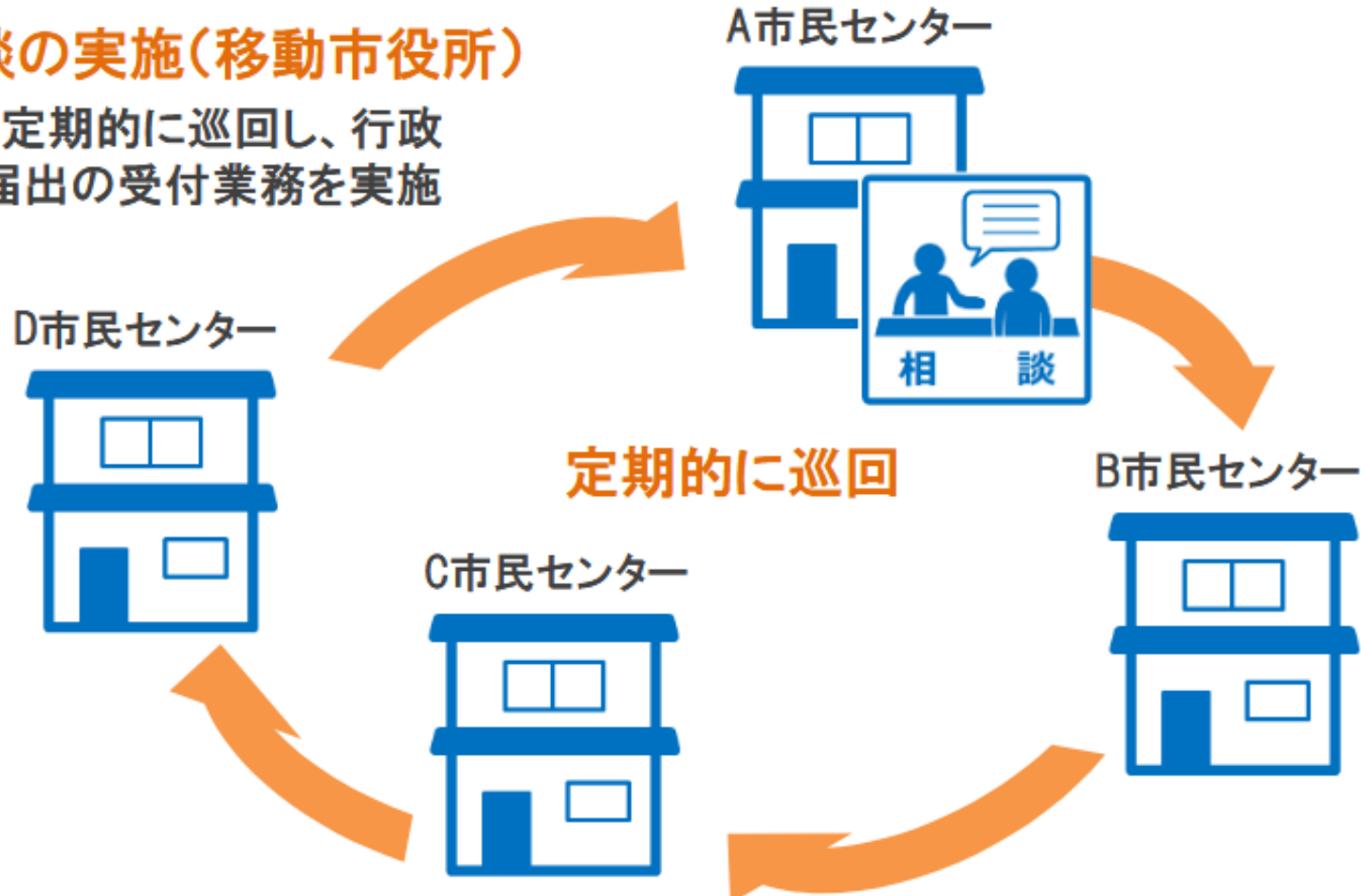
(統計データをもとに藤井が独自作成)

代替手段の事例(1)



移動行政相談の実施(移動市役所)

市民センターを定期的に巡回し、行政相談や一部の届出の受付業務を実施



証明書等の発行と行政手続きの受付はセットではないか。

相談しながら、各種書類を記載する人が大半ではないか。

(大津市役所作成の資料)

ここが変だよ!!

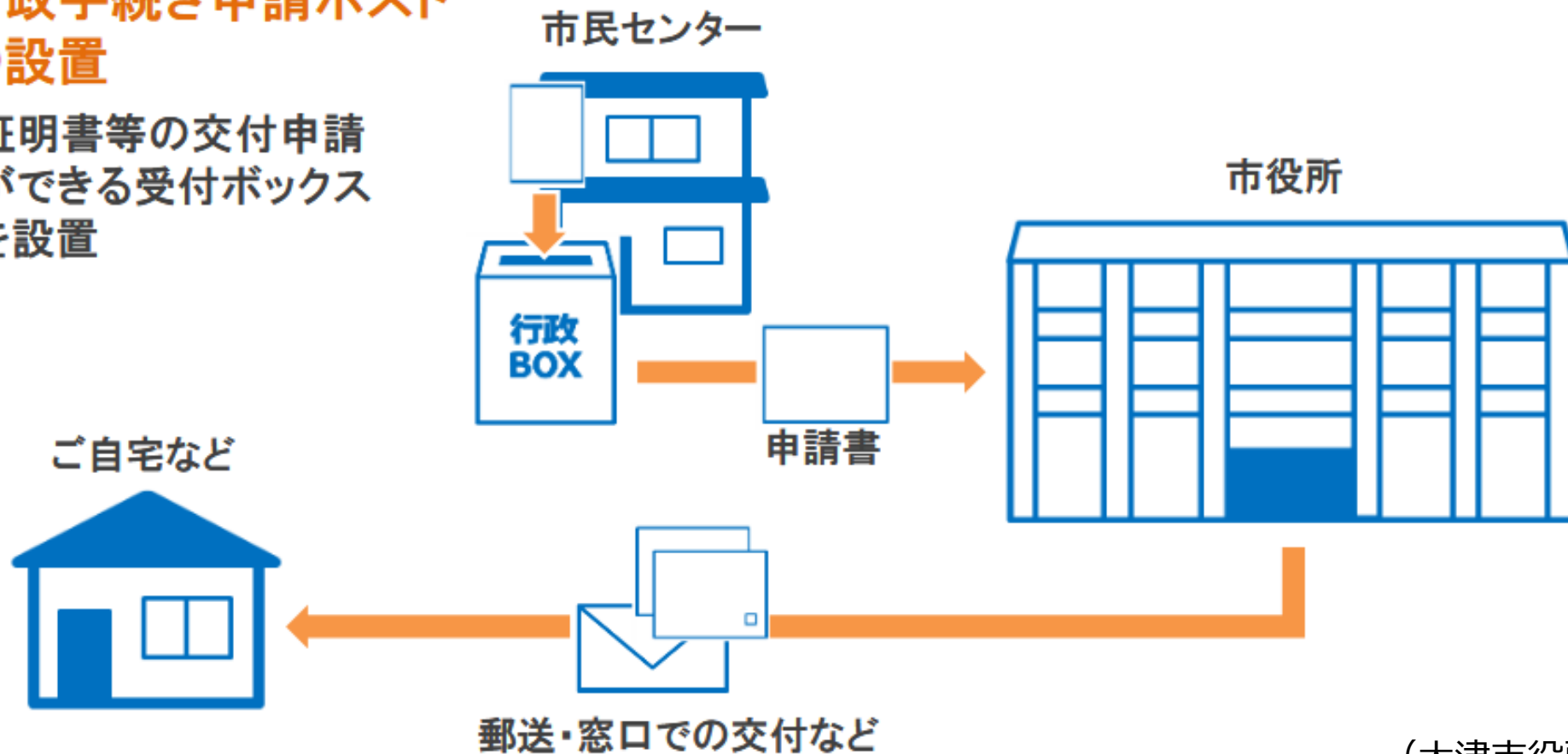
5 行政サービス低下・地域防災力低下の懸念に対する説得力不足

代替手段の事例(2)



行政手続き申請ポスト の設置

証明書等の交付申請
ができる受付ボックス
を設置



(大津市役所作成の資料)

ここが **変** だよ!!

5 行政サービス低下・地域防災力低下の懸念に対する説得力不足

見直しの効果



高齢者の相談窓口の拡充のため、**地域包括支援センター**(あんしん長寿相談所)を増設するなど、必要な施策に予算を集中的に配分

あんしん長寿相談所は
1施設あたり、
年間2千5百万円ほどの
経費を要する。
3施設増で7千5百万円ほど。

持続可能なまちづくりの推進

地域包括支援センター(あんしん長寿相談所)とは

高齢者の暮らしを、介護、福祉、医療などさまざまな分野から総合的にサポートするための拠点。高齢者の生活支援のため、各種申請の受付や生活相談全般に対応。

高齢者人口の増加に対応するため、
地域包括支援センターを増設予定

8箇所

2017年

▶ 11箇所

2020年



(大津市役所作成の資料)

ここが変だよ!!

5 行政サービス低下・地域防災力低下の懸念に対する説得力不足

平成35年度以降の防災体制

〈行政〉

| 平 時 | |
|-----------------------|-------------------------|
| 学区自主防災組織への支援 | 危機・防災対策課 |
| 災害リスク情報の把握と地域への情報提供 | 危機・防災対策課 |
| 学区自主防災組織への訓練・研修に対する支援 | 危機・防災対策課、消防局、消防団 |
| 有 事 | |
| 災害情報の収集と本庁との連絡調整 | 市災害対策本部、危機・防災対策課、初動支所班 |
| 避難所開設（運営除く） | 市災害対策本部、危機・防災対策課、避難所担当員 |
| 避難誘導 | 市災害対策本部、消防局、消防団 |

災害時に機能するのか？

〈地域〉

| 平 時 | |
|---------------------|---------------|
| 自主防災会議の開催 | 自主防災組織 |
| 地区防災計画・避難所運営マニュアル検証 | 自主防災組織 |
| 地域防災訓練の実施 | 自主防災組織 |
| 防災行政無線による本庁との連絡 | 自主防災組織 |
| 防災備蓄品の活用 | 自主防災組織 |
| 要支援者に対する支援 | 自主防災組織 |
| 有 事 | |
| 避難所運営 | 自主防災組織 |
| 避難対象者への広報・誘導 | 自主防災組織、自治連合会等 |
| 災害情報の収集 | 自主防災組織、自治連合会等 |
| 初動支所班・市災害対策本部との連絡調整 | 自主防災組織、自治連合会等 |

自主防災組織はどこまで責任を負うのか？

すぐに参集できるのか

（大津市役所作成の資料）